

# 「未来をひらく」 チーム高島



令和8年1月8日 No.24 校長 目野明弘

## 未来をひらく基礎力

【やさしく】自他を大切に、良さを見つける 【かしこく】学びに熱中、語れる 【たくましく】挑戦、やりぬく、しなやかに

## 明けましておめでとうございます

3 学期がはじまりました。3 学期に登校する日は 50 日です。

1 日 1 日を大切にしながら、そして、3 学期を 1 年間の総仕上げとして、子ども達・職員ともに頑張っていこうと思います。三学期もこれまで同様に、本校教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、お願い致します。

あわせて、子ども達や保護者の皆様、地域の皆様にとって今年がよい年となりますよう、祈念いたします。



## 始業式で話したこと

今日の始業式では、以下のようなお話をしました。

明けましておめでとうございます。

冬休み中に大きな事故などなく、今日、皆さんの元気な顔がそろったことをとても嬉しく思います。

冬休みは、どうでしたか。どんなことをしましたか。

2 学期の終わりに、「高島あたたため隊」になって、お家の人の心のコップを温めて、自分のコップも温めましょうという話をしました。どうでしたか。

さあ、2026 年、午（うま）年がスタートしました。馬は仲間と励まし合って、ゴールまで力強く走る動物です。3 学期、みんなが“ウマ” くいことを願ってお話します。

まず、1 つ目です。『あの人の嫌なことはこれだ!』と、相手の弱点を見つけて、わざと言ったり意地悪したりする。それは『あたたため隊』ではなく、相手のコップを凍らせる『冷やし隊』ですね。『イヤなこと探偵』にならないように気を付けましょう。」



2 つ目です。「高島あたたため隊」にどんどんなろう。合言葉は、2 つの『あ』です。」

真の「高島あたたため隊」 2 つの“あ”

①【あ】なた（自分）を大切に：自分を大切にできないと、人をあたためることはできません。

困ったら「助けて」と言える。これも立派な「あたたため隊」の力です。

②【あ】いてを大切に「あの人の嫌なこと」を探すのではなく、「今、どんな気持ちかな？」

と想像して、心の温度を感じ取りましょう。相手が嫌がったらすぐにやめる。それが相手をあたためる「思いやり」です。

「この2つの『あ』を守れば、3 学期はうまくいくと思います。『イヤなこと探偵』よりも『高島あたたため隊』の方が、ずっと強くて優しいですね。チーム高島、全員で、最高の笑顔でゴールまで駆け抜け、一人一人が目標に向かって未来をひらく力をつけていくことを楽しんでいます。

